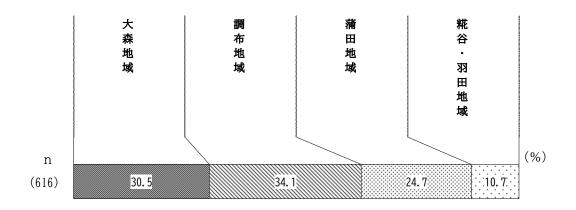
第3部 健康に関するアンケート調査結果 (小学6年生)

1. あなた自身について

(1) 地域

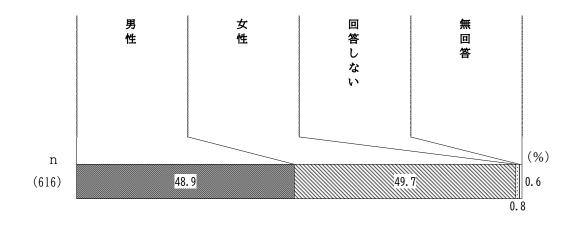
回答者の地域は、「大森地域」が30.5%、「調布地域」が34.1%、「蒲田地域」が24.7%、「糀谷・羽田地域」が10.7%となっている。



(2)性别

基本情報1 あなたの性別に○をつけてください。(○は1つ)

回答者の性別は、「男性」が48.9%、「女性」が49.7%となっている。



(3) 身長・体重(BMI)

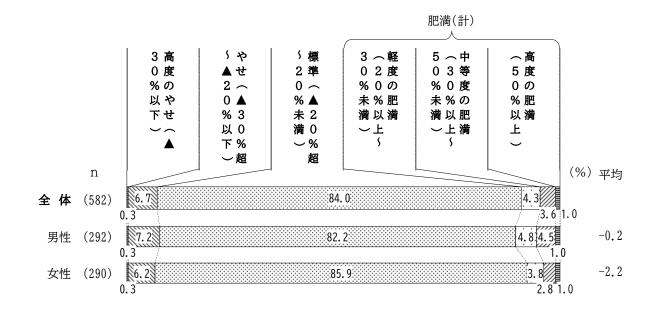
基本情報2 あなたの身長、体重を分かる範囲で記入してください。

※身長・体重については、肥満度を求めるものなので、ここに表記していない。

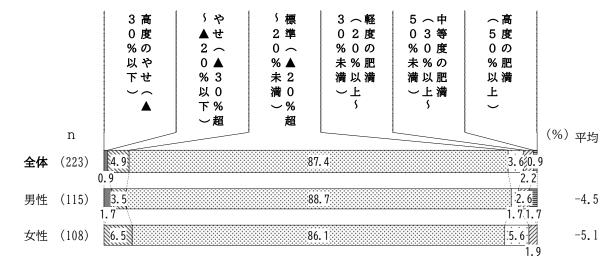
■ 肥満度

身長と体重の結果をもとに肥満度を算出した結果、構成比は、「標準(▲20%超~20%未満)」が84.0%で最も高くなっている。「軽度の肥満(20%以上~30%未満)」が4.3%、「中等度の肥満(30%以上~50%未満)」が3.6%、「高度の肥満(50%以上)」(1.0%)までを合わせて、≪肥満(計)≫は8.9%である。

性別でみると、男性の平均は肥満度▲0.2%、女性の平均は肥満度▲2.2%である。 肥満度を測る1つの指標として構成比について特に大きな違いはみられない。



【参考:平成29年 中学1年生の食生活の実態調査(大田区)】



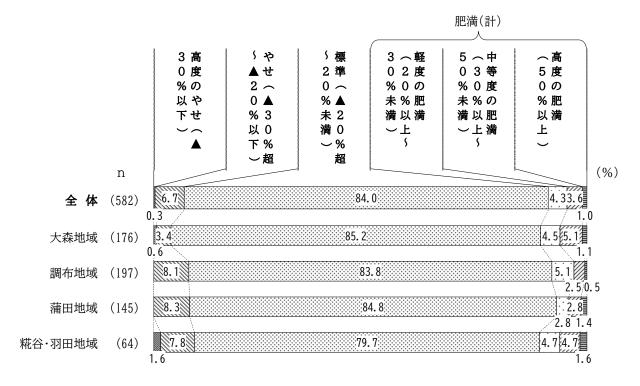
(参考)「児童生徒の健康診断マニュアル(改訂版)」における肥満度の算定方法

肥満度(過体重度)(%)=(実測体重(kg)-身長別標準体重(kg))/身長別標準体重(kg)×100

- 肥満度が、20%以上であれば「肥満」傾向とし、20%以上30%未満を「軽度」、30%以上 50%未満を「中等度」、50%以上を「高度」の肥満と判定する。
- 身長別標準体重を求める計算式:身長別標準体重(kg) = a × 実測身長(cm) b

年齢	男子の係数		年齢	女子の係数	
(歳)	a	b	(歳)	a	b
5	0.386	23.699	5	0.377	22.750
6	0.461	32.382	6	0.458	32.079
7	0.513	38.878	7	0.508	38. 367
8	0.592	48.804	8	0.561	45.006
9	0.687	61.390	9	0.652	56.992
10	0.752	70.461	10	0.730	68.091
11	0.782	75.106	11	0.803	78.846
12	0.783	75.642	12	0.796	76.934
13	0.815	81.348	13	0.655	54. 234
14	0.832	83.695	14	0.594	43.264
15	0.766	70.989	15	0.560	37.002
16	0.656	51.822	16	0.578	39.057
17	0.672	53.642	17	0.598	42.339

地域別でみると、「標準 (▲20%超~20%未満)」は大森地域 (85.2%)、蒲田地域 (84.8%)、 調布地域 (83.8%) が8割台となっている。≪肥満 (計)≫は糀谷・羽田地域で11.0%と最も高 く、蒲田地域で7.0%と最も低くなっている。



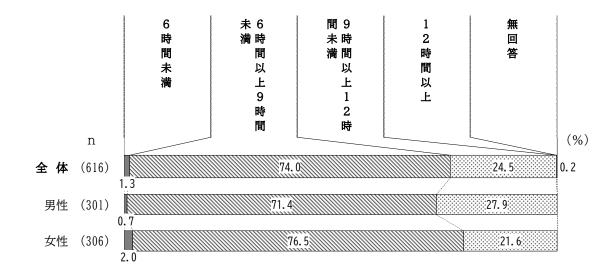
2. 日頃の生活について

(1) 1日の平均睡眠時間

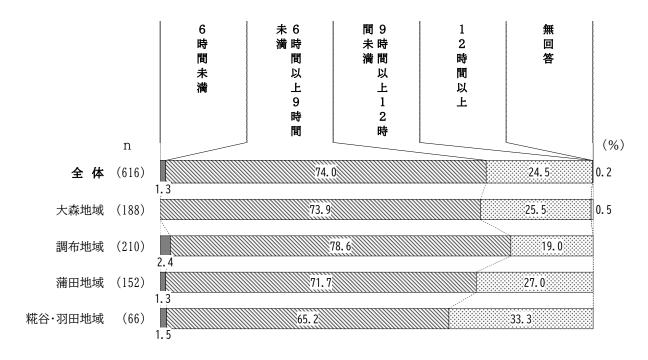
問1 1日の睡眠時間(平日)はどのくらいですか。(○は1つ)

1日の平均睡眠時間は、「6時間以上9時間未満」が74.0%で最も高く、次いで「9時間以上12時間未満」が24.5%、「6時間未満」が1.3%となっている。「12時間以上」は回答者がいなかった。

性別でみると、「6時間以上9時間未満」(男性:71.4% 女性:76.5%)は、女性の方が男性よりも5.1ポイント高くなっている。「9時間以上12時間未満」(男性:27.9% 女性:21.6%)は、男性の方が女性よりも6.3ポイント高くなっている。

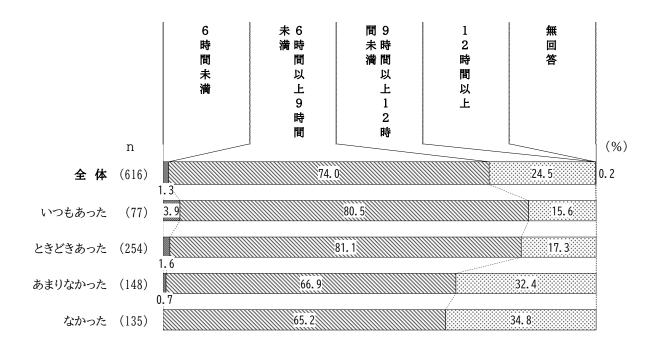


地域別でみると、「6時間以上9時間未満」は調布地域で78.6%と最も高く、糀谷・羽田地域で65.2%と最も低くなっている。「9時間以上12時間未満」は糀谷・羽田地域で33.3%と最も高くなっている。



【ストレスの状況別】

ストレスの状況別でみると、「9時間以上12時間未満」はストレスがなかった(34.8%)、あまりなかった(32.4%)で3割台となっている。一方、いつもあった(15.6%)、ときどきあった(17.3%)で1割台となっている。



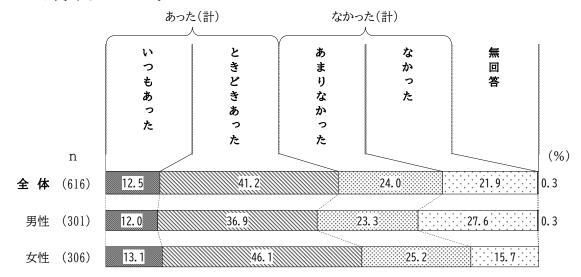
(2) ストレスの状況

問2 あなたは最近1か月間に、悩みや不安、ストレスなどを感じたことはありましたか。 (○は1つ)

ストレスの状況は、「いつもあった」(12.5%)と「ときどきあった」(41.2%)を合わせて、 ≪あった(計)≫は53.7%となっている。

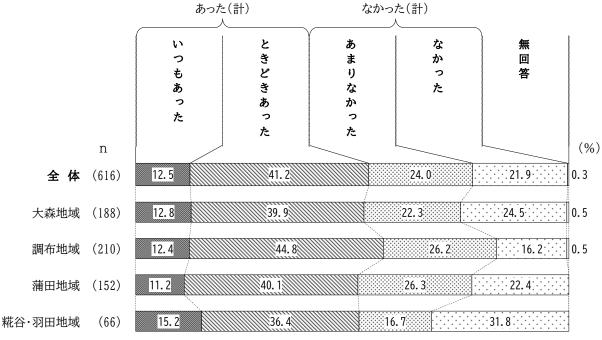
一方「あまりなかった」(24.0%) と「なかった」(21.9%) を合わせて、≪なかった(計)≫は45.9%となっている。

性別でみると、≪あった(計)≫(男性:48.9% 女性:59.2%)は、女性の方が男性よりも 10.3ポイント高くなっている。



【地域別】

地域別でみると、≪あった(計)≫はいずれの地域でも5割台となっており、調布地域で 57.2%と最も高く、蒲田地域で51.3%と最も低くなっている。

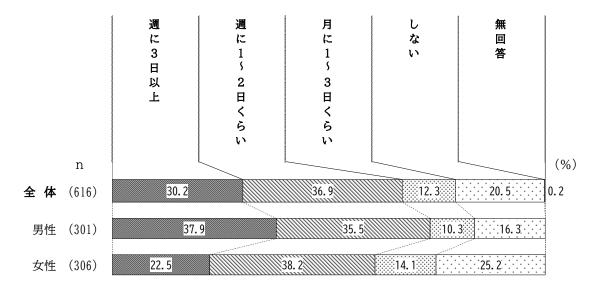


(3)運動の状況

問3 運動やスポーツをどのくらいしていますか。(学校の体育の授業をのぞきます。) (○は1つ)

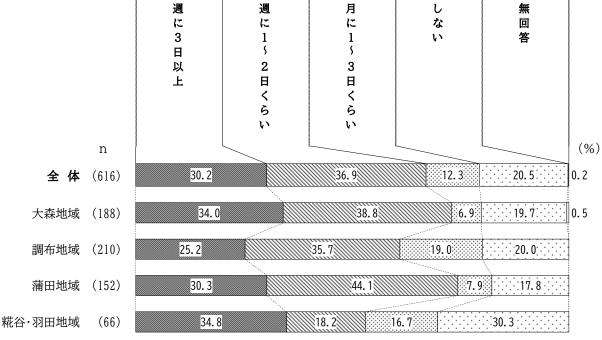
運動の状況は、「週に1~2日くらい」が36.9%で最も高く、次いで「週に3日以上」が30.2%、「月に1~3日くらい」が12.3%となっている。一方、「しない」が20.5%となっている。

性別でみると、「週に3日以上」(男性:37.9% 女性:22.5%)は、男性の方が女性よりも15.4ポイント高くなっている。一方、「しない」(男性:16.3% 女性:25.2%)は、女性の方が男性よりも8.9ポイント高くなっている。



【地域別】

地域別でみると、「週に3日以上」が糀谷・羽田地域で34.8%と最も高く、調布地域で25.2%と最も低くなっている。一方、「しない」は糀谷・羽田地域で30.3%と最も高くなっている。

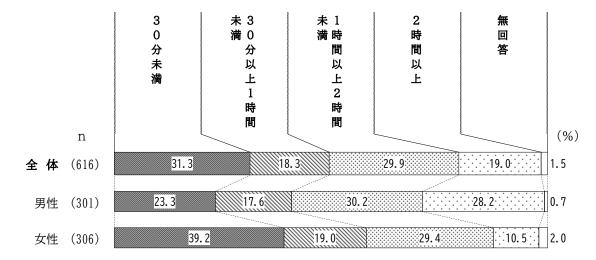


(4) 1日の運動時間

問4 運動やスポーツをするときは、1日にどのくらいの時間しますか。(学校の体育の授業 をのぞきます。)(〇は1つ)

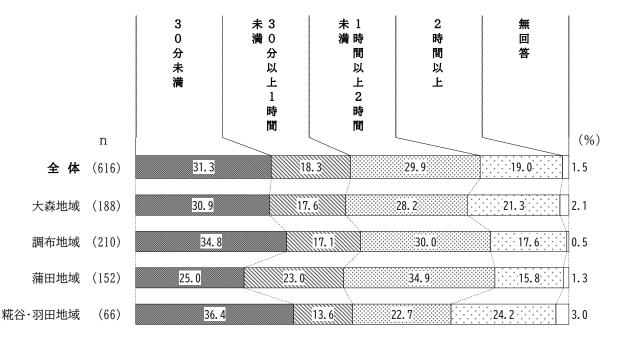
1日の運動時間は、「30分未満」が31.3%で最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」が29.9%、「2時間以上」が19.0%、「30分以上1時間未満」が18.3%となっている。

性別でみると、「2時間以上」(男性:28.2% 女性:10.5%)は、男性の方が女性よりも17.7 ポイント高くなっている。「30分未満」(男性:23.3% 女性:39.2%)は、女性の方が男性より も15.9ポイント高くなっている。



【地域別】

地域別でみると、「2時間以上」が糀谷・羽田地域で24.2%と最も高く、蒲田地域で15.8%と最 も低くなっている。一方、「30分未満」は糀谷・羽田地域で36.4%と最も高く、調布地域で34.8% と並んでいる。



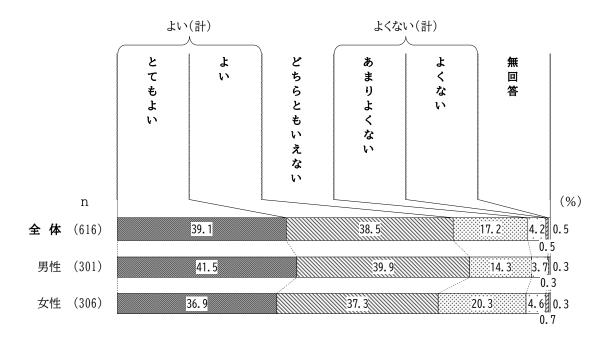
(5)健康状態

問5 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

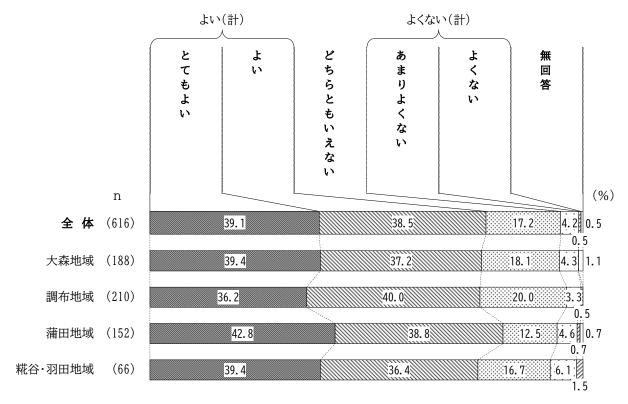
健康状態は、「とてもよい」が39.1%で最も高く、次いで「よい」が38.5%となっており、「とてもよい」と「よい」を合わせて、《よい(計)》は77.6%となっている。

一方「あまりよくない」(4.2%) と「よくない」(0.5%) を合わせて、≪よくない(計)≫は 4.7%となっている。

性別でみると、≪よい(計)≫(男性:81.4% 女性:74.2%)は、男性の方が女性よりも7.2 ポイント高くなっている。

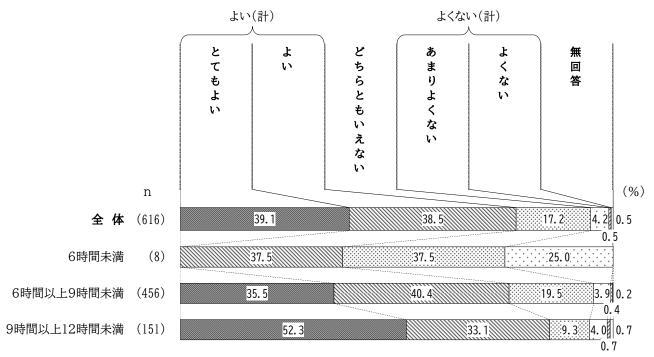


地域別でみると、《よい(計)》はいずれの地域でも7割台半ば以上を占めており、蒲田地域で81.6%と最も高くなっている。



【1日の平均睡眠時間別】

1日の平均睡眠時間別でみると、≪よい(計)≫は9時間以上12時間未満で85.4%と最も高く、次いで6時間以上9時間未満で75.9%となっている。

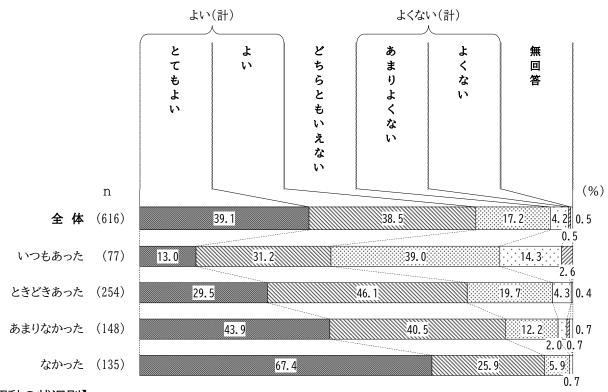


※睡眠時間の「12時間以上」は、回答者がいないため省略している。

【ストレスの状況別】

ストレスの状況別でみると、≪よい(計)≫はストレスがないほど高くなり、なかったで93.3%と最も高くなっている。

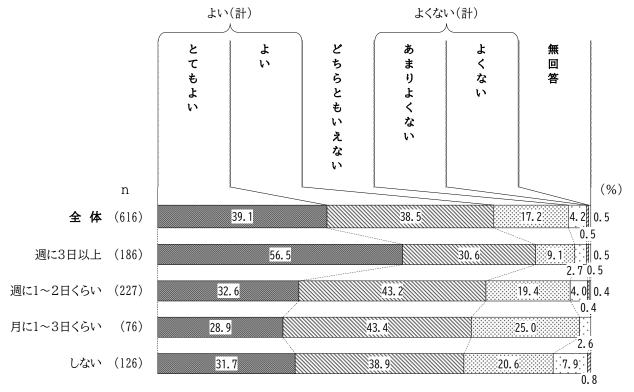
一方、≪よくない(計)≫は、いつもあったで16.9%と最も高くなっている。



【運動の状況別】

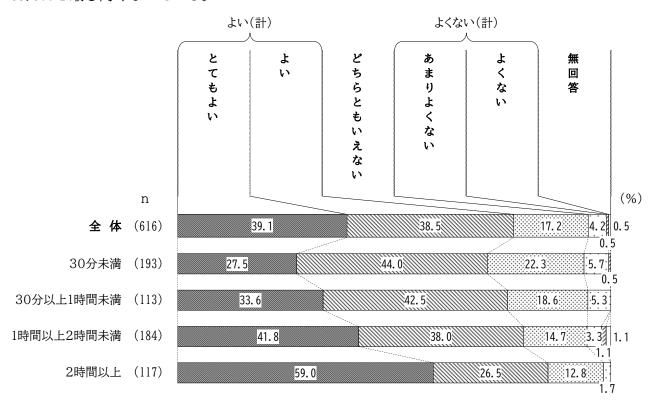
運動の状況別でみると、≪よい(計)≫は運動頻度が高いほど高くなり、週に3日以上で 87.1%と最も高くなっている。

一方、≪よくない(計)≫は、しないで8.7%と最も高くなっている。



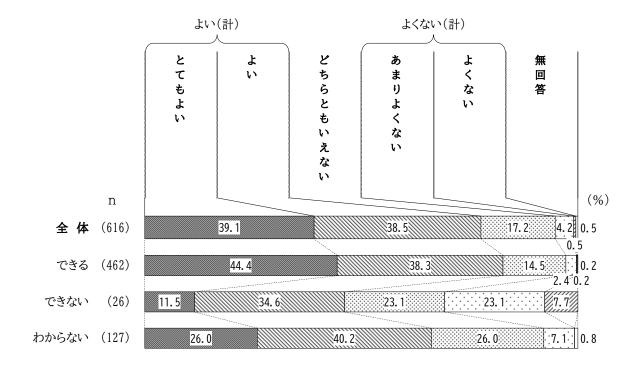
【1日の運動時間別】

1日の運動時間別でみると、≪よい(計)≫は運動時間が長いほど高くなり、2時間以上で85.5%と最も高くなっている。



【相談できる人の有無別】

相談できる人の有無別でみると、≪よい(計)≫はできるで82.7%と最も高くなっている。



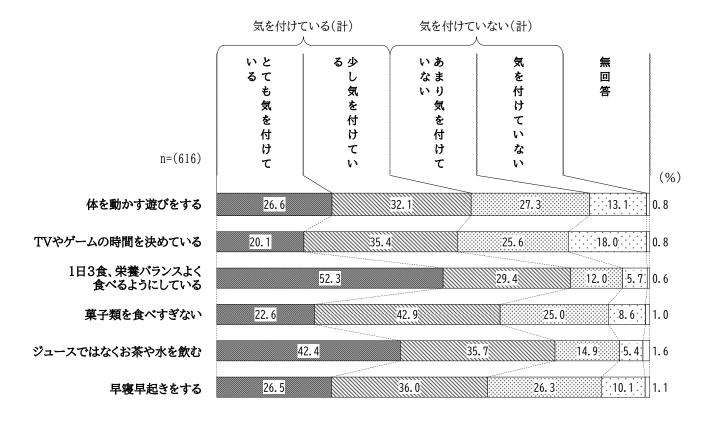
(6)健康で気をつけていること

問6 大人になっても健康でいるために、次のことに気を付けていますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

健康で気をつけていることで「とても気を付けている」と「少し気を付けている」を合わせて、 《気を付けている(計)》は、すべての項目で過半数を占めており、特に"1日3食、栄養バランスよく食べるようにしている"(81.7%)、"ジュースではなくお茶や水を飲む"(78.1%)で8 割前後と特に高くなっている。

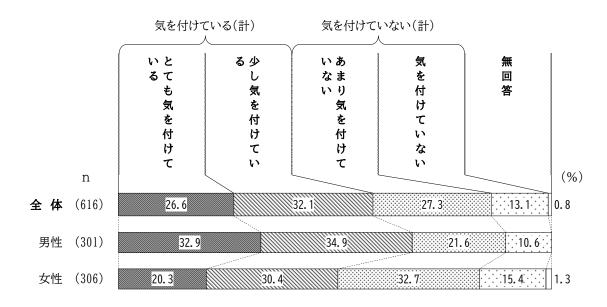
一方、「あまり気を付けていない」と「気を付けていない」を合わせて、≪気を付けていない (計)≫は、"TVやゲームの時間を決めている"(43.6%)、"体を動かす遊びをする"(40.4%) で4割台と他の項目に比べて高くなっている。



①体を動かす遊びをする

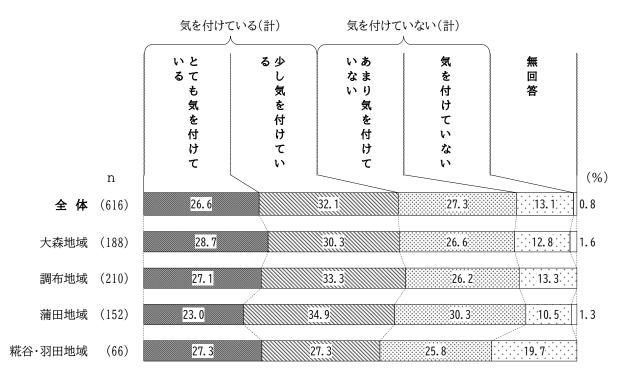
【性別】

性別でみると、≪気を付けている(計)≫(男性:67.8% 女性:50.7%)は、男性の方が女性よりも17.1ポイント高くなっている。



【地域別】

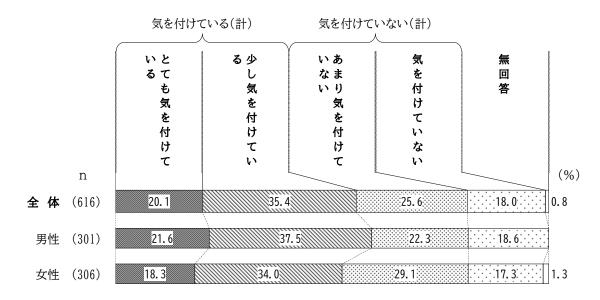
地域別でみると、≪気を付けている(計)≫は調布地域で60.4%と最も高くなっている。一方、 ≪気を付けていない(計)≫は糀谷・羽田地域で45.5%と特に高くなっている。



②TVやゲームの時間を決めている

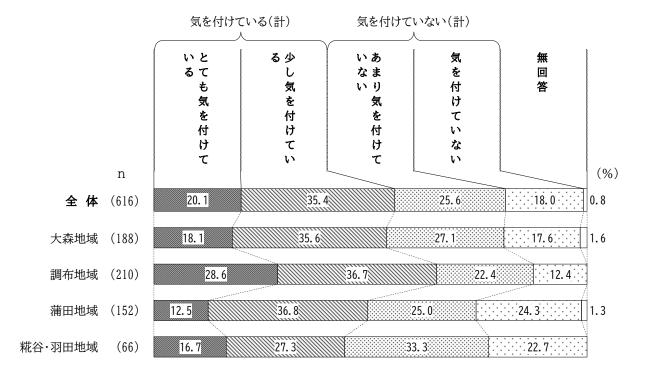
【性別】

性別でみると、≪気を付けている(計)≫(男性:59.1% 女性:52.3%)は、男性の方が女性よりも6.8ポイント高くなっている。



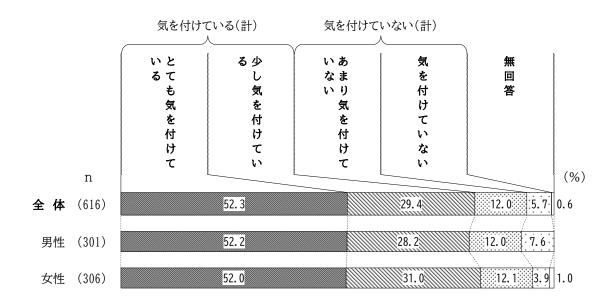
【地域別】

地域別でみると、≪気を付けている(計)≫は調布地域で65.3%と最も高くなっている。一方、 ≪気を付けていない(計)≫は糀谷・羽田地域で56.0%と最も高くなっている。



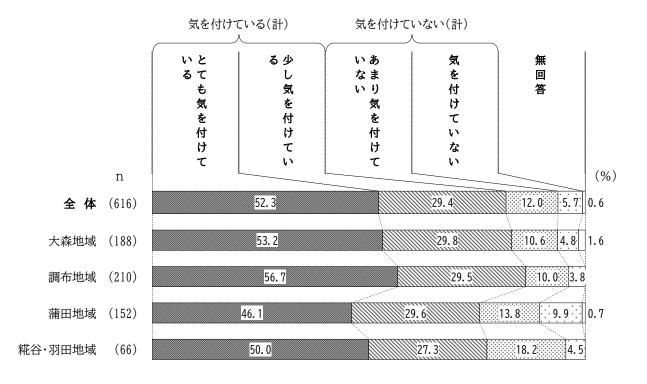
③1日3食、栄養バランスよく食べるようにしている 【性別】

性別でみると、特に大きな違いはみられない。



【地域別】

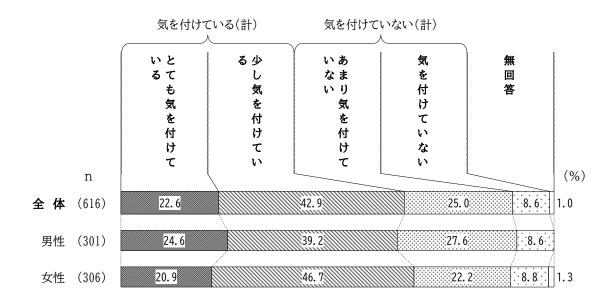
地域別でみると、≪気を付けている(計)≫は調布地域で86.2%と最も高く、次いで大森地域で83.0%となっている。一方、≪気を付けていない(計)≫は蒲田地域で23.7%、糀谷・羽田地域で22.7%と他の地域と比べて高くなっている。



④菓子類を食べすぎない

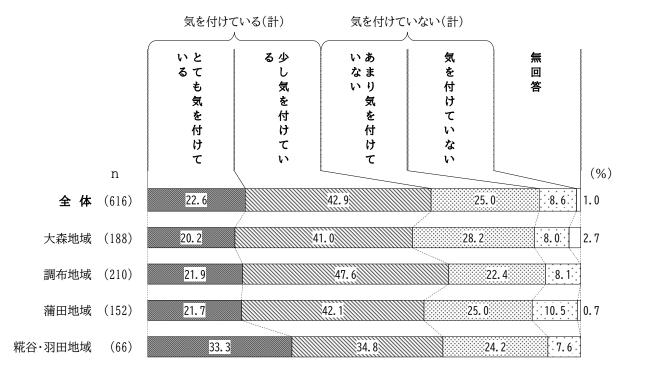
【性別】

性別でみると、≪気を付けていない(計)≫ (男性:36.2% 女性:31.0%)は、男性の方が 女性よりも5.2ポイント高くなっている。



【地域別】

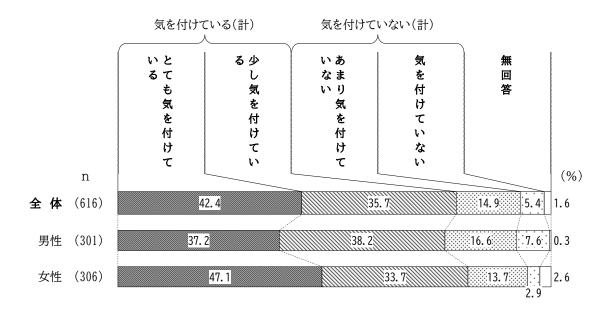
地域別でみると、《気を付けている(計)》はいずれの地域でも6割台となっており、調布地域で69.5%と最も高く、糀谷・羽田地域が68.1%で並んでいる。一方、《気を付けていない(計)》は大森地域で36.2%、蒲田地域で35.5%と並んでいる。



⑤ジュースではなくお茶や水を飲む

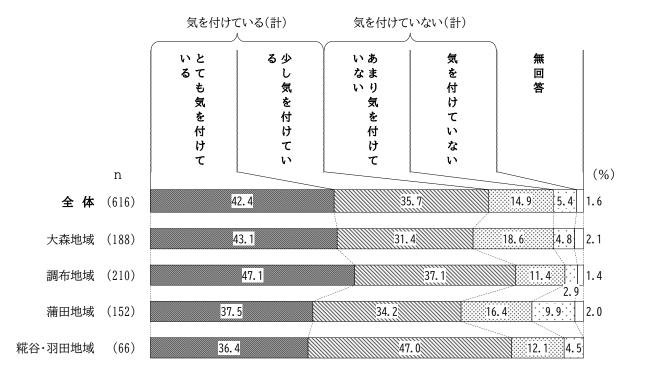
【性別】

性別でみると、≪気を付けている(計)≫(男性:75.4% 女性:80.8%)は、女性の方が男性よりも5.4ポイント高くなっている。



【地域別】

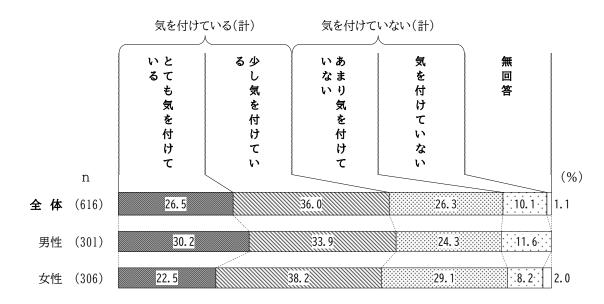
地域別でみると、《気を付けている(計)》は調布地域で84.2%と最も高く、糀谷・羽田地域が83.4%で並んでいる。一方、《気を付けていない(計)》は蒲田地域で26.3%、大森地域で23.4%と他の地域に比べて高くなっている。



⑥早寝早起きをする

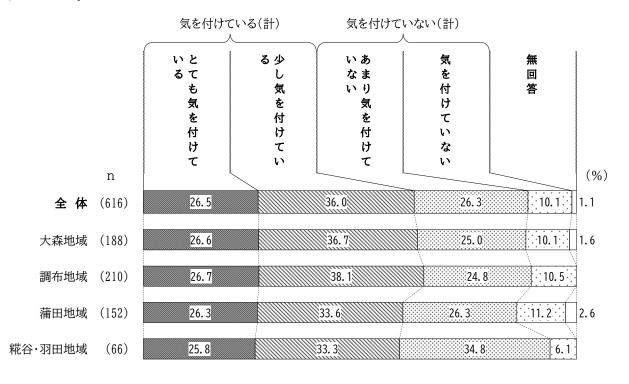
【性別】

性別でみると、特に大きな違いはみられない。



【地域別】

地域別でみると、《気を付けている(計)》は調布地域で64.8%と最も高く、大森地域が63.3%で並んでいる。一方、《気を付けていない(計)》は糀谷・羽田地域で40.9%と最も高くなっている。



3. こころの健康について

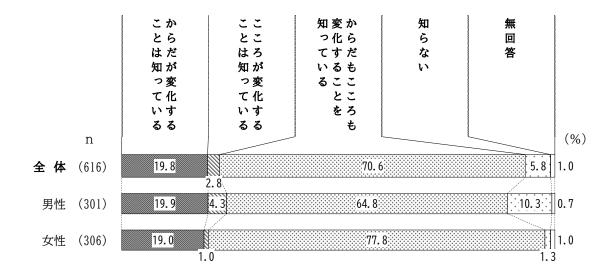
(1) 思春期についての認知状況

問7 小学校高学年のころから、からだやこころが変化することを知っていますか。

(0は1つ)

思春期についての認知状況は、「からだもこころも変化することを知っている」が70.6%で最も高く、次いで「からだが変化することは知っている」が19.8%、「こころが変化することは知っている」が2.8%となっている。

性別でみると、「からだもこころも変化することを知っている」(男性:64.8% 女性:77.8%) は、女性の方が男性よりも13.0ポイント高くなっている。一方、「知らない」(男性:10.3% 女性:1.3%) は、男性の方が女性よりも9.0ポイント高くなっている。

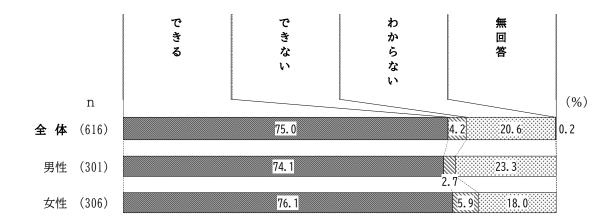


(2) 相談できる人の有無

問8 あなたは困ったり悩んだとき、だれかに相談できますか。(○は1つ)

相談できる人の有無は、「できる」が75.0%、「できない」が4.2%、「わからない」が20.6%となっている。

性別でみると、「わからない」(男性:23.3% 女性:18.0%)は、男性の方が女性よりも5.3ポイント高くなっている。



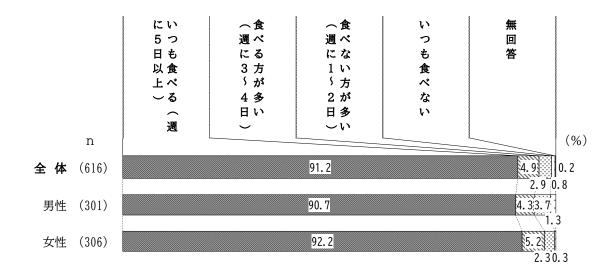
4. 食生活について

(1)朝食の摂取状況

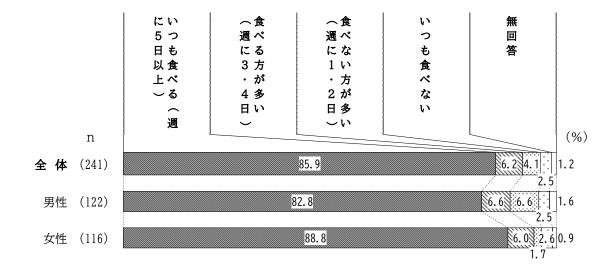
問9 あなたは、朝食をいつも食べますか。(○は1つ)

朝食の摂取状況は、「いつも食べる(週に5日以上)」が91.2%で最も高く、次いで「食べる方が多い(週に $3\sim4$ 日)」が4.9%、「食べない方が多い(週に $1\sim2$ 日)」が2.9%、「いつも食べない」が0.8%となっている。

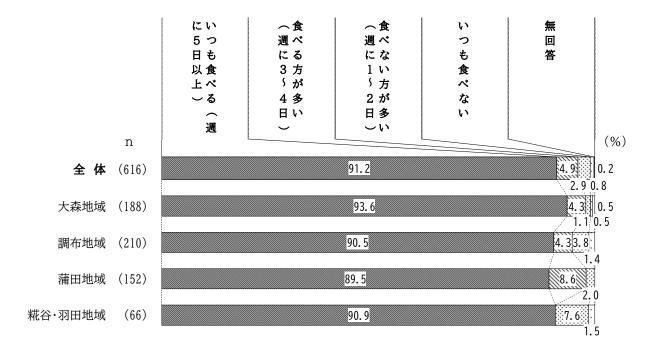
性別でみると、特に大きな違いはみられない。



【参考:平成29年 中学1年生の食生活の実態調査(大田区)】



地域別でみると、「いつも食べる(週に5日以上)」が大森地域で93.6%と最も高くなっている。一方、「食べる方が多い(週に $3\sim4$ 日)」が蒲田地域で8.6%、「食べない方が多い(週に $1\sim2$ 日)」が糀谷・羽田地域で7.6%と他の地域に比べて高くなっている。

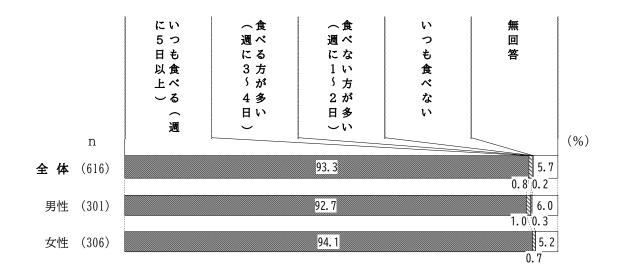


(2) 夕食の摂取状況

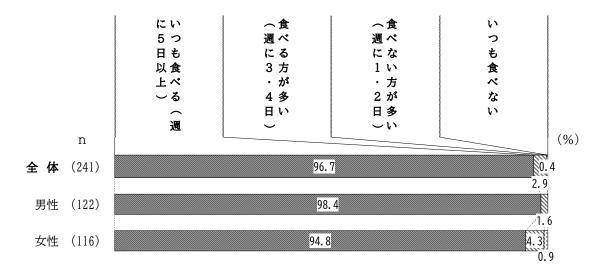
問10 あなたは、夕食をいつも食べますか。(○は1つ)

夕食の摂取状況は、「いつも食べる(週に5日以上)」が93.3%で最も高く、次いで「食べる方が多い(週に3~4日)」が0.8%、「食べない方が多い(週に1~2日)」が0.2%となっている。「いつも食べない」は回答者がいなかった。

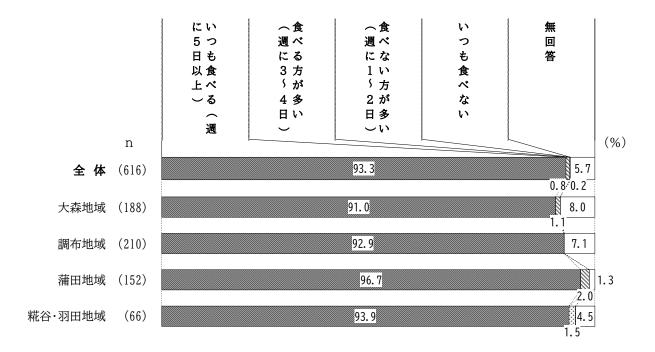
性別でみると、特に大きな違いはみられない。



【参考:平成29年 中学1年生の食生活の実態調査(大田区)】



地域別でみると、「いつも食べる(週に5日以上)」がいずれの地域でも9割を超えており、蒲田地域で96.7%と最も高くなっている。



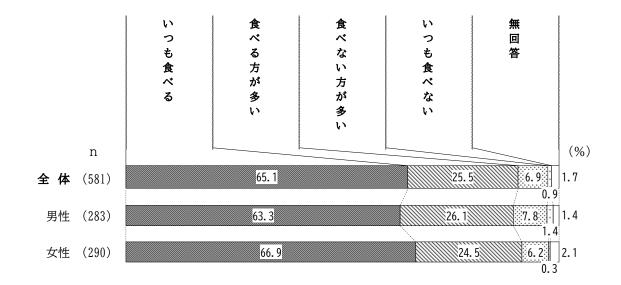
(3) 主食、主菜、副菜をそろえた夕食の頻度

(問10で「いつも食べる(週に5日以上)」、「食べる方が多い(週に3~4日)、「食べない方が多い(週に1~2日)」と回答した方におたずねします。)

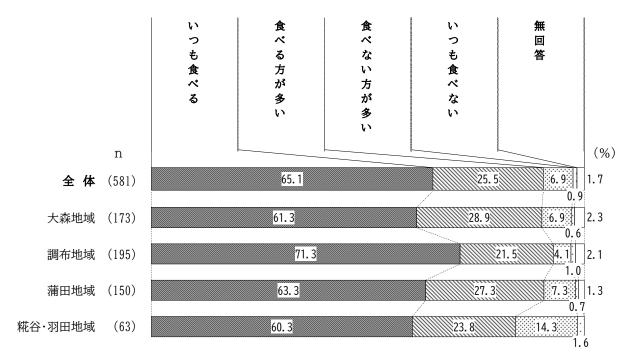
問10-1 夕食は、主食(ごはん、パンなど)、主菜(肉、魚、卵、豆腐など)、副菜(野菜、きのこ、海藻など)の3つをそろえて食べていますか。(〇は1つ)

夕食の摂取状況で、「いつも食べる」、「食べる方が多い」、「食べない方が多い」と回答した方に 主食、主菜、副菜をそろえた夕食の頻度をたずねた。その結果、「いつも食べる」が65.1%で最も 高く、次いで「食べる方が多い」が25.5%、「食べない方が多い」が6.9%となっている。

性別でみると、特に大きな違いはみられない。



地域別でみると、「いつも食べる」が調布地域で71.3%と最も高くなっている。また、「食べる方が多い」がいずれの地域でも2割台となっており、大森地域で28.9%、蒲田地域で27.3%と並んでいる。一方、「食べない方が多い」が糀谷・羽田地域で14.3%と他の地域に比べて高くなっている。



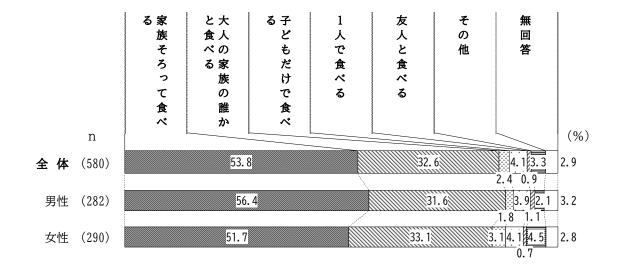
(4) 夕食を一緒に食べる相手

(問10で「1 いつも食べる(週に5日以上)」、または「2 食べる方が多い(週に3~4日)と回答した方におたずねします。)

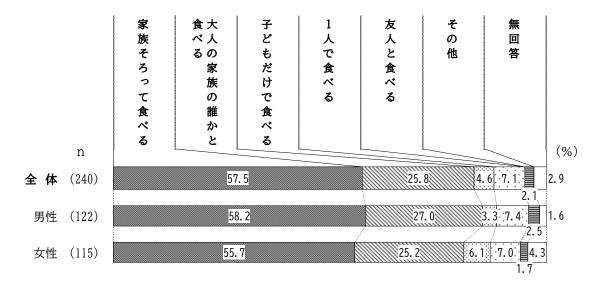
問10-2 夕食はいつも誰と食べることが多いですか。(○は1つ)

夕食の摂取状況で、「いつも食べる」または「食べる方が多い」と回答した方に夕食を一緒に食べる相手をたずねた。その結果、「家族そろって食べる」が53.8%で最も高く、次いで「大人の家族の誰かと食べる」が32.6%、「1人で食べる」が4.1%、「子どもだけで食べる」が2.4%となっている。

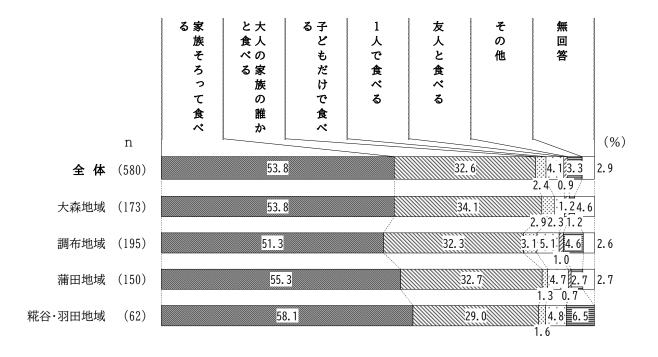
性別でみると、特に大きな違いはみられない。



【参考:平成29年 中学1年生の食生活の実態調査(大田区)】



地域別でみると、「家族そろって食べる」がいずれの地域でも過半数を占めており、糀谷・羽田 地域で58.1%と最も高くなっている。



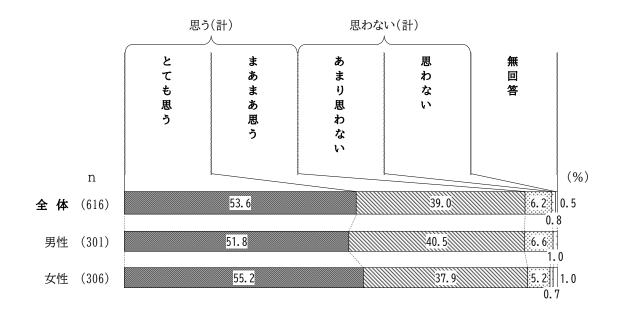
(5) 食事を残したときに、「もったいない」と思う頻度

問11 食事を残したときに、「もったいない」と思いますか。(〇は1つ)

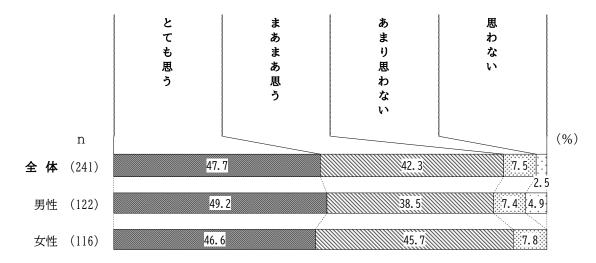
食事を残したときに、「もったいない」と思う頻度は、「とても思う」(53.6%) と「まあまあ思う」(39.0%) を合わせて、≪思う(計)≫は92.6%となっている。

一方、「あまり思わない」(6.2%) と「思わない」(0.8%) を合わせて、≪思わない(計)≫は7.0%となっている。

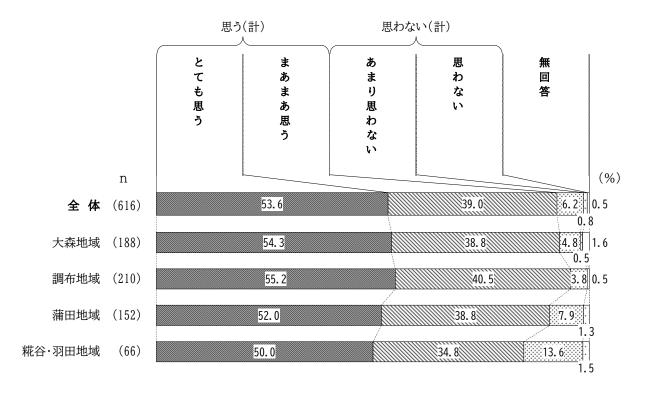
性別でみると、特に大きな違いはみられない。



【参考:平成29年 中学1年生の食生活の実態調査(大田区)】



地域別でみると、《思う(計)》は大森地域(93.1%)、調布地域(95.7%)、蒲田地域(90.8%)で9割台となっており、調布地域で95.7%と最も高くなっている。一方、《思わない(計)》は糀谷・羽田地域で15.1%と他の地域に比べて高くなっている。



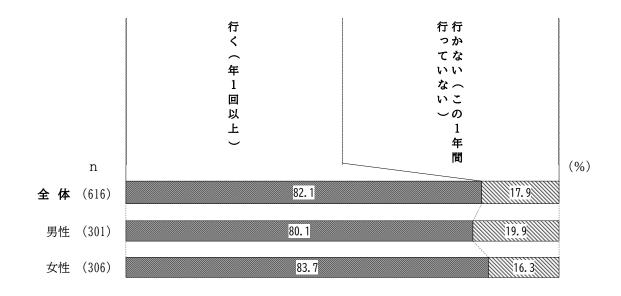
5. 歯の健康について

(1) むし歯以外での歯医者への通院

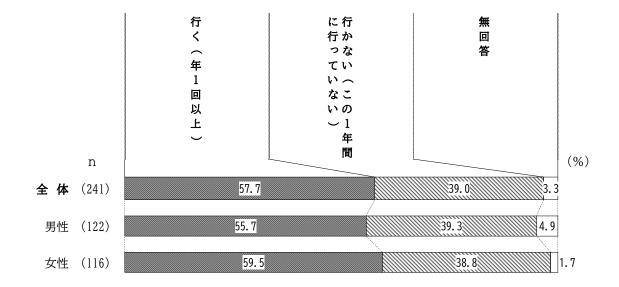
問12 歯医者さんには、むし歯を治してもらう以外に、定期検査やフッ素をぬってもらうなどの理由で行きますか。(○は1つ)

むし歯以外での歯医者への通院は、「行く(年1回以上)」が82.1%、「行かない(この1年間に 行っていない)」が17.9%となっている。

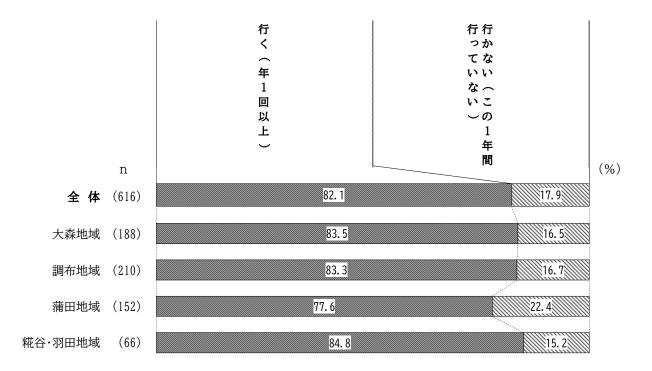
性別でみると、特に大きな違いはみられない。



【参考:平成29年 中学1年生の食生活の実態調査(大田区)】



地域別でみると、「行く(年1回以上)」は大森地域(83.5%)、調布地域(83.3%)、糀谷・羽田地域(84.8%)で8割台となっており、糀谷・羽田地域で84.8%と最も高くなっている。一方、「行かない(この1年間行っていない)」は蒲田地域で22.4%と他の地域に比べて高い。

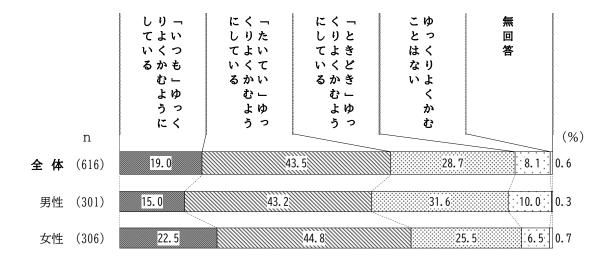


(2) ゆっくりよくかんで食べる状況

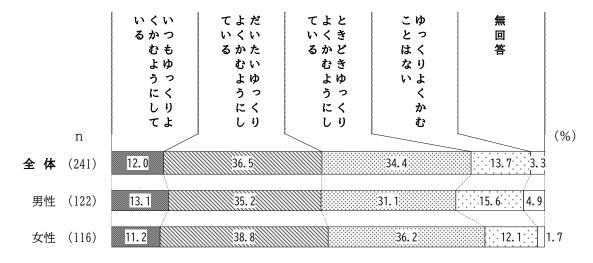
問13 あなたは食べるときに、ゆっくりよくかむようにしていますか。(○は1つ)

ゆっくりよくかんで食べる状況は、「『たいてい』ゆっくりよくかむようにしている」が43.5%で最も高く、次いで「『ときどき』ゆっくりよくかむようにしている」が28.7%、「『いつも』ゆっくりよくかむようにしている」が19.0%、「ゆっくりよくかむことはない」が8.1%となっている。

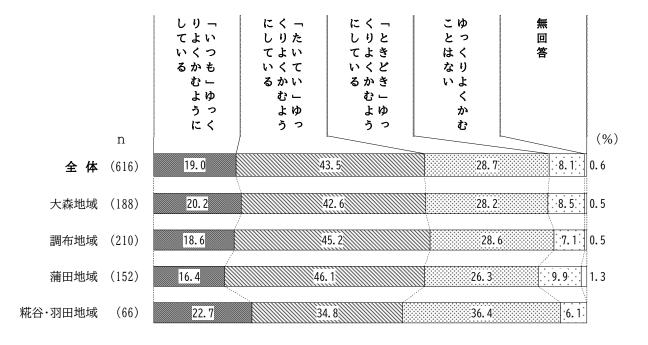
性別では、「『いつも』ゆっくりよくかむようにしている」(男性:15.0% 女性:22.5%)は、女性の方が男性よりも7.5ポイント高くなっている。「『ときどき』ゆっくりよくかむようにしている」(男性:31.6% 女性:25.5%)は、男性の方が女性よりも6.1ポイント高くなっている。



【参考:平成29年 中学1年生の食生活の実態調査(大田区)】



地域別でみると、「『いつも』ゆっくりよくかむようにしている」が糀谷・羽田地域で22.7%と最も高く、大森地域が20.2%で並んでいる。「『たいてい』ゆっくりよくかむようにしている」が大森地域(42.6%)、調布地域(45.2%)、蒲田地域(46.1%)で4割台となっている。また、「『ときどき』ゆっくりよくかむようにしている」が糀谷・羽田地域で36.4%と他の地域に比べて高くなっている。

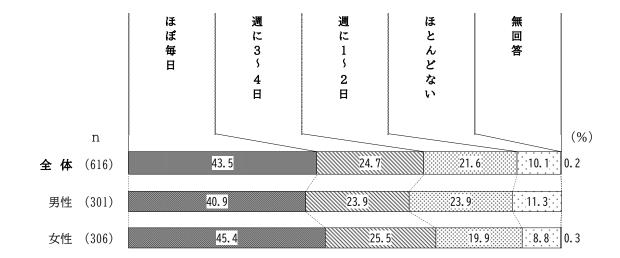


(3) ていねいな歯みがきの習慣

問14 1本ずつていねいに時間をかけた歯みがきをどれくらいしていますか。(○は1つ)

ていねいな歯みがきの習慣は、「ほぼ毎日」が43.5%で最も高く、次いで「週に $3\sim4$ 日」が24.7%、「週に $1\sim2$ 日」が21.6%、「ほとんどない」が10.1%となっている。

性別でみると、特に大きな違いはみられない。



地域別でみると、「ほぼ毎日」が大森地域で48.4%と最も高くなっている。糀谷・羽田地域で「週に $3\sim4$ 日」が30.3%、「週に $1\sim2$ 日」が28.8%と最も高くなっている。一方、「ほとんどない」が蒲田地域で15.1%と他の地域に比べて高くなっている。

